

○16 番 坂本実優議員

地域と学校の連携について質問させていただきます。

現在私は教職に就くために、大学で教育学を学んでいます。そこで沼津市の学校や地域での子供の育て方について興味を持ちました。私が育った大岡地区では、青少年を健やかに育てる会が基本理念とされている「地域の子供は地域で育てる」を推進するため、地域と学校の連携を強化していくという話を伺いました。

子供が巻き込まれる事件や事故が多発する現在、防犯体制の強化など子供達を安全安心に育てる環境づくりのために、地域と学校が連携していると聞いていますが、それ以外にも子供達を育てるうえで、地域と学校が連携していかなければならないことも多いと思います。

そこで教育長に質問いたします。現在沼津市で進められている、地域と学校の連携が目指すものと、その実現に向け今後、どのように進めていくのかお答えください。

○教育長（奥村篤）

地域と学校の連携についてお答えします。

先程議員のご指摘のとおり、昨今、子供たちが巻き込まれる事件事故が頻発しており、本市におきましても、青少年を健やかに育てる会などを始めとした、地域の皆さんと連携をして、見守り活動に取り組み、子供たちの安全を第一に、子供たちが安心して生活できる環境の確保に努めております。

子供たちを取り巻く環境や学校が抱える課題は年々複雑化、多様化しており、教育改革、地方創生等の動向からも、学校と地域の連携、協働の重要性が指摘されているところであります。このような状況の中、本市では、子育ての悩み、いじめや不登校など、家庭や学校が抱えるさまざまな課題の解決や、郷土愛の醸成など、未来を担う子供たちの豊かな成長を促すため、目指す子供の姿を学校と地域住民等で共有し、地域と学校が一体となり、地域総がかりで子供たちを育む取り組みの更なる充実を図りたいと考えております。

現在本市では、見守り活動に加え、安全安心な子育て環境の整備として、放課後児童クラブや放課後子供教室の設置、また、青少年健全育成活動として、あいさつ運動や、夜間補導などの実施、地域の伝統文化や産業の体験学習等を通して、郷土愛を育む地域学習の推進など、地域と学校が一体となって、子供たちを育む取り組みを進めております。今後も学校、地域、保護者それぞれの役割の整理や、課題の把握などを行い、地域や保護者の皆さんと丁寧な協議を重ね、ご理解をいただきながら、更なる地域と学校との連携に向け、その体制づくりに努めてまいりたいと考えております。坂本議員におかれましては、ぜひとも沼津市の教職に就かれ、また、沼津市民の1人

として、未来を担う子供たちの豊かな成長のために、御活躍いただきますことを楽しみにしております。